





# 原水禁世界大会

被爆六十年の今年、原水爆禁止世界大会に葛飾医療生協からは六名の代表団を送り出しました。

吉野五郎理事長を団

長に尾形和弘理事(篠原支部運営委員)・萩

原忍理事(下千葉支部

運営委員)・佐々木八

千代(篠原診療所看護

師)佐々木佑衣子(十

歳)植田愛子(虹の輪

水元介護福祉士)の代

表団のみなさんは、猛

暑の中、集会参加をは

じめ多彩な取り組みに

臨みました。参加者の

報告が届きましたので

紹介します。

また、葛生協では、

原水禁世界大会に先駆

けて、七月二十九日金

町駅頭で十三名が参加



葛生協の六名の代表団のみなさん

した署名行動や診療所窓口でのカンパ活動などに取り組みましたが、世界大会成功を願うカンパが二七八、八

六八円になったこともあわせて報告します。



世界の注目集めて

## 今も続く原爆症の悲劇

今年の原水禁世界大会は国の内外から大きな注目の中で開かれた。広島集会には九千人、長崎集会には五千八千人、海外からも二十九ヶ国二六四人、なかでもフランス青年代表は百三十人におよびました。

被爆六十年というくぎり年ということもあるが、イラク問題や憲法を改悪しようとする動き、また五月にニューヨークで行われた

NPT再検討会議が核超大国アメリカ政府の政策により、核廃絶への道が前進できなかったという思いが、ここ広島・長崎に寄せられたものと思います。私たちは、先ず生協の「虹のひろば」集会から参加しました。

禁長崎集会、分科会、閉会集会と続きまして。この一年で七千人が原爆症で亡くなっている。六十年たつて今なお続くこの悲劇を再び起してはならないのだとの思いを強く感じるとともに「被爆者にと

って被爆七十年はないのだ。だから私たちは生きたものの義務として体験を語り、みなさんに伝えていくのだ」という言葉に平和への活動に渴を入れられた思いでした。吉野五郎

その小峰さんが言われた言葉「皆さんは被爆者のために何かをしようと思わなくていいんです。自分のために戦争に反対してください。自分の家族のために原爆に反対してください」。萩原 忍

私は広島から長崎までの六日間を参加させていただきました。今回の特徴は百人を超えるフランス代表団をはじめ海外代表が多かったこと、そして、被爆者の方々が体験を語るプログラムが多かったことです。

これは原水禁運動が被爆の実相を知り伝えることを原点に被爆者とともに歩んできたからで、体験を聞くことが核兵器廃絶の第一歩だと私自身も思っていました。原爆投下から六十年

## 語り伝えることが平和の原点

集会では「今こそ人の命の尊さ、人間の尊厳を追求する生協運動の原点を高くかかげ」

平和運動をすすめるようとし生協会長。会場には各地の生協が思い思いのコーナーを作り平和への取り組みを紹介していました。夜には被爆者の人たちから体験が語られました。

次の日からは暑さの中での厳しいスケジュールでした。広島での慰霊式、平和式典、葛飾被爆者慰霊献水式。長崎に移動しての原水

禁世界大会には、初参加で、その規模の大きさを、参加者に若者が多かったことに驚いた。これまでテレビを通じて見た慰霊祭も陽の光や、たたきつけるような暑さ、セミの声の中に立っているとい

やでも六十年前のあの日を思いやらざるを得ない。葛友会の献水式会場の近くで見た一人の八十年よりも心に残った。八十歳近いのだらう。炎天下で立っているだけでもきついのだ。それでも慰霊祭に来た若者を気遣い、来てくれたことに感謝しているのだということが感じられた。

長崎で被爆体験を聞いた小峰秀隆さんの話にも思いの深さを感じた。自身が被爆し、腕、胸、足にケロイド

禁長崎集会、分科会、閉会集会と続きまして。この一年で七千人が原爆症で亡くなっている。六十年たつて今なお続くこの悲劇を再び起してはならないのだとの思いを強く感じるとともに「被爆者にと

って被爆七十年はないのだ。だから私たちは生きたものの義務として体験を語り、みなさんに伝えていくのだ」という言葉に平和への活動に渴を入れられた思いでした。吉野五郎

## 誰のための原水爆反対

原水禁世界大会には、初参加で、その規模の大きさを、参加者に若者が多かったことに驚いた。これまでテレビを通じて見た慰霊祭も陽の光や、たたきつけるような暑さ、セミの声の中に立っているとい

やでも六十年前のあの日を思いやらざるを得ない。葛友会の献水式会場の近くで見た一人の八十年よりも心に残った。八十歳近いのだらう。炎天下で立っているだけでもきついのだ。それでも慰霊祭に来た若者を気遣い、来てくれたことに感謝しているのだということが感じられた。

長崎で被爆体験を聞いた小峰秀隆さんの話にも思いの深さを感じた。自身が被爆し、腕、胸、足にケロイド

禁長崎集会、分科会、閉会集会と続きまして。この一年で七千人が原爆症で亡くなっている。六十年たつて今なお続くこの悲劇を再び起してはならないのだとの思いを強く感じるとともに「被爆者にと

って被爆七十年はないのだ。だから私たちは生きたものの義務として体験を語り、みなさんに伝えていくのだ」という言葉に平和への活動に渴を入れられた思いでした。吉野五郎

その小峰さんが言われた言葉「皆さんは被爆者のために何かをしようと思わなくていいんです。自分のために戦争に反対してください。自分の家族のために原爆に反対してください」。萩原 忍

私は広島から長崎までの六日間を参加させていただきました。今回の特徴は百人を超えるフランス代表団をはじめ海外代表が多かったこと、そして、被爆者の方々が体験を語るプログラムが多かったことです。

これは原水禁運動が被爆の実相を知り伝えることを原点に被爆者とともに歩んできたからで、体験を聞くことが核兵器廃絶の第一歩だと私自身も思っていました。原爆投下から六十年

## 海外にも原爆被害者が

今回初めて原水禁大会に参加させていたいただきました。

原爆というところ、どうして六十年前の八月六日の広島、九日の長崎を連想し、日本は被害者なのだという意識が先に立ってしまいま

す。しかし、実際は海外でも被爆者は何人もいます。被爆者だと認定がおりず、今なお苦しんでいる方がいらっしやる事を、外国人被爆者の方のお話で、今回初めて知りました。

被爆者なのに、それまでは足の傷のため横歩きしかできず、あだ名はカニ「好きな人ができて」「ヒバクシヤ」であることがわかれるとみな自分の前を去

ってしまふ。大反対を押し切って結婚をして子供が二人生まれたが、その妻にも長女が九歳のときに別かれてほしいと言われ、ダメだとは言えなかったそう。今は、その長女の家族と一緒に住めるようになったと聞き少し救われたような気がした。

その小峰さんが言われた言葉「皆さんは被爆者のために何かをしようと思わなくていいんです。自分のために戦争に反対してください。自分の家族のために原爆に反対してください」。萩原 忍

私は広島から長崎までの六日間を参加させていただきました。今回の特徴は百人を超えるフランス代表団をはじめ海外代表が多かったこと、そして、被爆者の方々が体験を語るプログラムが多かったことです。

これは原水禁運動が被爆の実相を知り伝えることを原点に被爆者とともに歩んできたからで、体験を聞くことが核兵器廃絶の第一歩だと私自身も思っていました。原爆投下から六十年

## 十歳の娘も何かを感じ

私は八月五日から三日間、広島での原水禁世界大会を含めた行事に参加させていただきました。

水を求めて亡くなり、また川へと歩く行列が続く、この世の地獄絵図だったそうです。水を飲ませると死ぬので与えなかった人、死んでもいいから水を与えた人。六十年たつても後悔していると聞きました。それぞれの苦しい、悲しい思いを受け止めながら、葛友会の献水をさせていた

たきました。佐々木八千代

私は八月五日から三日間、広島での原水禁世界大会を含めた行事に参加させていただきました。

水を求めて亡くなり、また川へと歩く行列が続く、この世の地獄絵図だったそうです。水を飲ませると死ぬので与えなかった人、死んでもいいから水を与えた人。六十年たつても後悔していると聞きました。それぞれの苦しい、悲しい思いを受け止めながら、葛友会の献水をさせていた

たきました。佐々木八千代

私は八月五日から三日間、広島での原水禁世界大会を含めた行事に参加させていただきました。

水を求めて亡くなり、また川へと歩く行列が続く、この世の地獄絵図だったそうです。水を飲ませると死ぬので与えなかった人、死んでもいいから水を与えた人。六十年たつても後悔していると聞きました。それぞれの苦しい、悲しい思いを受け止めながら、葛友会の献水をさせていた

## 平和なくして生協なし

私は広島から長崎までの六日間を参加させていただきました。今回の特徴は百人を超えるフランス代表団をはじめ海外代表が多かったこと、そして、被爆者の方々が体験を語るプログラムが多かったことです。

これは原水禁運動が被爆の実相を知り伝えることを原点に被爆者とともに歩んできたからで、体験を聞くことが核兵器廃絶の第一歩だと私自身も思っていました。原爆投下から六十年

禁長崎集会、分科会、閉会集会と続きまして。この一年で七千人が原爆症で亡くなっている。六十年たつて今なお続くこの悲劇を再び起してはならないのだとの思いを強く感じるとともに「被爆者にと

って被爆七十年はないのだ。だから私たちは生きたものの義務として体験を語り、みなさんに伝えていくのだ」という言葉に平和への活動に渴を入れられた思いでした。吉野五郎

その小峰さんが言われた言葉「皆さんは被爆者のために何かをしようと思わなくていいんです。自分のために戦争に反対してください。自分の家族のために原爆に反対してください」。萩原 忍

私は広島から長崎までの六日間を参加させていただきました。今回の特徴は百人を超えるフランス代表団をはじめ海外代表が多かったこと、そして、被爆者の方々が体験を語るプログラムが多かったことです。

これは原水禁運動が被爆の実相を知り伝えることを原点に被爆者とともに歩んできたからで、体験を聞くことが核兵器廃絶の第一歩だと私自身も思っていました。原爆投下から六十年

禁長崎集会、分科会、閉会集会と続きまして。この一年で七千人が原爆症で亡くなっている。六十年たつて今なお続くこの悲劇を再び起してはならないのだとの思いを強く感じるとともに「被爆者にと

## 平和なくして生協なし

私は広島から長崎までの六日間を参加させていただきました。今回の特徴は百人を超えるフランス代表団をはじめ海外代表が多かったこと、そして、被爆者の方々が体験を語るプログラムが多かったことです。

これは原水禁運動が被爆の実相を知り伝えることを原点に被爆者とともに歩んできたからで、体験を聞くことが核兵器廃絶の第一歩だと私自身も思っていました。原爆投下から六十年

禁長崎集会、分科会、閉会集会と続きまして。この一年で七千人が原爆症で亡くなっている。六十年たつて今なお続くこの悲劇を再び起してはならないのだとの思いを強く感じるとともに「被爆者にと

って被爆七十年はないのだ。だから私たちは生きたものの義務として体験を語り、みなさんに伝えていくのだ」という言葉に平和への活動に渴を入れられた思いでした。吉野五郎

その小峰さんが言われた言葉「皆さんは被爆者のために何かをしようと思わなくていいんです。自分のために戦争に反対してください。自分の家族のために原爆に反対してください」。萩原 忍

私は広島から長崎までの六日間を参加させていただきました。今回の特徴は百人を超えるフランス代表団をはじめ海外代表が多かったこと、そして、被爆者の方々が体験を語るプログラムが多かったことです。

これは原水禁運動が被爆の実相を知り伝えることを原点に被爆者とともに歩んできたからで、体験を聞くことが核兵器廃絶の第一歩だと私自身も思っていました。原爆投下から六十年

禁長崎集会、分科会、閉会集会と続きまして。この一年で七千人が原爆症で亡くなっている。六十年たつて今なお続くこの悲劇を再び起してはならないのだとの思いを強く感じるとともに「被爆者にと

## 平和なくして生協なし

私は広島から長崎までの六日間を参加させていただきました。今回の特徴は百人を超えるフランス代表団をはじめ海外代表が多かったこと、そして、被爆者の方々が体験を語るプログラムが多かったことです。

これは原水禁運動が被爆の実相を知り伝えることを原点に被爆者とともに歩んできたからで、体験を聞くことが核兵器廃絶の第一歩だと私自身も思っていました。原爆投下から六十年

禁長崎集会、分科会、閉会集会と続きまして。この一年で七千人が原爆症で亡くなっている。六十年たつて今なお続くこの悲劇を再び起してはならないのだとの思いを強く感じるとともに「被爆者にと

って被爆七十年はないのだ。だから私たちは生きたものの義務として体験を語り、みなさんに伝えていくのだ」という言葉に平和への活動に渴を入れられた思いでした。吉野五郎

その小峰さんが言われた言葉「皆さんは被爆者のために何かをしようと思わなくていいんです。自分のために戦争に反対してください。自分の家族のために原爆に反対してください」。萩原 忍

私は広島から長崎までの六日間を参加させていただきました。今回の特徴は百人を超えるフランス代表団をはじめ海外代表が多かったこと、そして、被爆者の方々が体験を語るプログラムが多かったことです。

これは原水禁運動が被爆の実相を知り伝えることを原点に被爆者とともに歩んできたからで、体験を聞くことが核兵器廃絶の第一歩だと私自身も思っていました。原爆投下から六十年

禁長崎集会、分科会、閉会集会と続きまして。この一年で七千人が原爆症で亡くなっている。六十年たつて今なお続くこの悲劇を再び起してはならないのだとの思いを強く感じるとともに「被爆者にと

|                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>磯部温泉とりんご狩り・碓氷峠散歩</b><br>～秋のバスハイキング～<br>日程：9月18日(日) 募集：45名(バス1台)<br>参加費：おとな6,000円・子ども5,000円<br>(非組合員7,000円)<br>行程：7時50分:葛飾出発～首都高～関越道～小諸IC～<br>10時40分:りんご園 12時10分:昼食・入浴<br>14時40分:碓氷峠散歩～松井田妙義IC<br>18時ころ:葛飾へ<br>主催：文化レクリエーション委員会<br>初秋の一日をバスハイキングでお楽しみください | <b>ウォークイベント2005</b><br>WHOが高齢者の生活向上・社会参加を求めて世界に呼びかけているイベントです。10月1日を基準に世界各国で取り組まれています。<br>葛生協でも呼びかけに応じて今年で5回目を迎えます。<br>どうぞ、お気軽にご参加ください<br>日時：10月2日(日曜日) 10時お花茶屋駅前集合<br>コース：お花茶屋駅→曳船親水公園→<br>上千葉砂原公園(休憩)→竜有→大谷田→<br>中川公園(昼食休憩)→竜有駅(解散)<br>歩行距離：約5km<br>*参加される方は、飲料水・弁当をお忘れなく。<br>*参加費はいりませんが、交通費は自己負担です。 | <b>ボランティア学校</b><br>ボランティアってどんなものなのだろう。よく耳にするけれどボランティア精神ってなんなのだろう。誰にでもできるののだろうか。葛生協ではどんなボランティアをしているんだろう。さあ、あなたもボランティアを学んでみませんか。<br>第1日目：10月22日(土曜日)開校式<br>講師：黛 文子さん<br>(ほくと医療生協ボランティア委員)<br>第2日目：11月26日(土曜日)「介護される人の心と体」<br>第3日目：施設でボランティア体験をします<br>第4日目：1月28日(土曜日)終了式・交流会<br>会場：葛生協センター<br>時間：午後2時～4時<br>受講料：1,000円 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|



# 下千葉地域でお楽しみ会

## すっきり打ち解けた雰囲気で



ボランティアも募集しています

昨年春、下千葉診療センターが開設された。所の近くに新しく地区

でした。二回目の十二月には戦争体験も話されまし

四月にはこの平和を願う気持ちを形にとい

今年こそその思いで八手渡しをと思っはいい

## ロマンあふれて

しばらく懇談した後て夜なので、組合員さ

## はがきで こころを つなぐ

東金町 新井洋子

## 疥癬(かいせん)



疥癬はダニの一種であるヒゼンダニ(疥癬虫)の感染によ

## 疥癬トンネル

歩き回り、角質層内に潜る雌を発見する

## 集団発生が施設の悩み

い痛みで夜眠れないほどである。特徴的な皮ふの症状が疥癬トンネルで

## 治療は二週間

金町診療所 副所長 関根大正

## 手配り交流会 白鳥支部



日ごろの手配りのようすを紹介していただきました

白鳥支部には、現在二十七名の手配り協力者がいます。

## ザ・クロスワード



- 【解き方】カギをヒントにマス目をうめ、次に二重マスに入れた文字をABC...の順に並べてください。
- ヨコのカギ
- ①国内3件目の世界自然遺産
  - ④千倍の意味を表す言葉
  - ⑥ザル——。カケ——
  - ⑦どちらが正しいかをさばく
  - ⑩田河水泡漫画の犬の主人公
  - ⑪数量をはかる基準の数値
  - ⑫牧師や裁判官が着る上着
  - ⑬漁業を職業とする人たち
  - ⑭好祝の反対語
  - ⑮——は熱いうちに打て
  - ⑯魚や貝や昆布は——の幸
  - ⑰聖母マリアの像
- タテのカギ
- ①梅づけやサシミに添える薬
  - ②首都ペイルート、国名は?
  - ③地主の土地を併りての農業
  - ④肉食獣の大きなとがった歯
  - ⑤2012年夏の五輪開催地
  - ⑥折り紙などに使う紙
  - ⑧タイランドジョウの別名
  - ⑨熱帯性低気圧の強い嵐
  - ⑩飛行機は操縦、車は?
  - ⑪洋室ともいう
  - ⑫卵の中の黄色いところ
  - ⑬ロップ、命の——

クロスワードパズル前回(2005年7月1日第155号)の答え

ナ ツ ホ ン バ ン でした。

正解者の中から5名の方(石戸谷富美・藤巻菊枝・牧之口富枝・村瀬昭一・森山春喜)に図書券をお送りしました。

●近況、感想、大歓迎  
〒125-0063 葛飾区白鳥2-13-16  
東京葛飾医療生協 はぐるま編集委員会 投函してください。5名の方に図書券をお贈りいたします。

〔応募方法〕

はがきに答え、住所、氏名、年齢をお書きになり10月15日まで



写真と将棋と文章書きと

念願の一眼レフ

新聞や雑誌の「スナップ」や「この一枚」の投稿写真は楽しみな記事のひとつです。このコーナーですっかり常連になって三枝満慈郎さんを訪ねました。七月の新聞で印象的だった「ほおずき市」も他のたくさん作品同様、額に入れられ、部屋の壁に並んでいました。



④ 三枝満慈郎さん (南水元・85歳)

八十五歳の三枝さんが本格的に写真を始めたのは、建設労働者の運動四十年に区切りをつけた六十八歳からです。それまでは、好きな城も寺も神社もインスタントカメラで撮っていました。



壁に並んだ写真の数々

投稿写真は常連

退職金で念願の一眼レフのカメラを買ったからはカメラメーカーの写真講座で学び続けています。上級を取得した今でも十一点満点をとる感動的な作品に生まれ変わります。

68歳の誓い

写真で上級を目指したのは「これからは目的をもってやろう」と決意した「六十八歳の

三つの誓い」のひとつだったからでした。「誓い」のもう一つは将棋の勉強も新聞の将棋講座で三年かけて五段を習得しました。そして三つの文章を書く「誓い」は二〇〇一年一月「満さんのひとりごと」の出版で達成しました。

四十一年の組合運動と八十一年の思い出の「コマ」コマをもう一度たどるように、十年かけて書き続け四十二ページの本になりました。浅草寺の境内で命びろいをした関東大震災や三畳一間の新居生活など、筆者も興味深くペー

新聞や雑誌の投稿写真で、また三枝さんの作品に出会えるのが楽しみです。

高村美和子編集委員

東京葛飾医療生活協同組合

〒125-0063 葛飾区白鳥2-3-6 ☎(5680)7166 FAX(5680)7167

|                |                    |
|----------------|--------------------|
| 下千葉診療所         | しょうぶえん通り訪問看護ステーション |
| ☎3602-2254     | ☎5672-0801         |
| 篠原診療所          | 水元訪問看護ステーション       |
| ☎3697-0765     | ☎3608-4750         |
| 金町診療所          | ヘルパーステーション虹の輪      |
| ☎3607-5124     | ☎5629-7229         |
| ほりきり訪問看護ステーション | ヘルパーステーション虹の輪かなまち  |
| ☎3690-7112     | ☎3826-7076         |
| かなまち訪問看護ステーション | ヘルパーステーション虹の輪水元    |
| ☎3609-3060     | ☎3608-4752         |

診療体制表

- 各診療所とも往診、訪問看護のご相談をお受けしております。
- 診療医師が変更になる場合は、診療所内の掲示にてお知らせします。
- 各診療所とも第2、第4、第5土曜と日・祭日は休診です。
- ※深夜、日祭日も下千葉診療所に医師が待機しております。
- 往診等に出ていることもありますので急病の時は電話で連絡のうえお越しください。
- ☎3602-2254



金町診療所

所長 松原義雄  
副所長 関根大正  
東金町1-15-5 ☎(3607)5124

|                      | 月                                            | 火                     | 水                               | 木                                              | 金                                | 土                                        |
|----------------------|----------------------------------------------|-----------------------|---------------------------------|------------------------------------------------|----------------------------------|------------------------------------------|
| 午前<br>9:00~<br>12:30 | 関根 (内科)<br>矢田 (注診)                           | 松原 (内科)<br>清水陽一 (調理学) | 松原 (注診)<br>関根 (内科)<br>国井 (整形外科) | 関根 (内科)<br>日出山 (調理学)<br>9:00~11:30<br>比嘉 (調理学) | 松原 (注診)<br>関根 (内科)<br>磯部 (内科)    | 松原 (内科)                                  |
| 午後<br>2:00~<br>4:30  | 松原 (内科)                                      | 関根 (注診)<br>河崎 (内科)    | (休診)                            | 関根 (内科)<br>比嘉 (調理学)<br>今村 (胃腸科)                | 小谷 (内科)                          | 第1、第3土曜は午前みの診療です。<br>第2、第4、第5土曜と日・祭日は休診。 |
| 夜間                   | 6:00~8:30<br>沖 (内科)<br>7:00~8:30<br>高野 (皮膚科) | (休診)                  | 6:00~8:00<br>露木 (内科)            | (休診)                                           | 6:30~8:00<br>関根 (内科)<br>青木 (皮膚科) | (休診)                                     |

篠原診療所

所長 清水義人  
副所長 須富義也  
四ツ木4-15-15 ☎(3697)0765

|                      | 月                    | 火                                  | 水                    | 木                   | 金                              | 土                                        |
|----------------------|----------------------|------------------------------------|----------------------|---------------------|--------------------------------|------------------------------------------|
| 午前<br>9:00~<br>12:30 | 清水 (内科)              | 川越 (内科)<br>川西 (整形外科)<br>9:00~12:00 | 清水 (内科)<br>川越 (整形外科) | 清水 (皮膚科)<br>三浦 (内科) | 福富 (内科)<br>高橋 (内科)             | 清水 (皮膚科)<br>高橋 (内科)                      |
| 午後<br>2:00~<br>4:30  | 清水 (注診)<br>吉原 (内科)   | 清水 (内科)                            | (休診)                 | 清水 (内科)<br>三浦 (注診)  | 福富 (注診)<br>高橋 (内科)<br>芳賀 (調理学) | 第1、第3土曜は午前みの診療です。<br>第2、第4、第5土曜と日・祭日は休診。 |
| 夜間<br>6:00~<br>7:30  | 清水 (内科)<br>久木野 (皮膚科) | (休診)                               | 福富 (内科)              | (休診)                | 吉原 (内科)                        | (休診)                                     |

下千葉診療所

所長 三浦幸子  
副所長 高橋信夫  
堀切7-13-24 ☎(3602)2254

|                      | 月                  | 火                                          | 水                              | 木                                           | 金                                                     | 土                                            |
|----------------------|--------------------|--------------------------------------------|--------------------------------|---------------------------------------------|-------------------------------------------------------|----------------------------------------------|
| 午前<br>9:00~<br>12:30 | 三浦 (内科)<br>高橋 (注診) | 三浦 (内科)<br>高橋 (注診)<br>雨宮 (内科)<br>松本 (整形外科) | 三浦 (注診)<br>福富 (調理学)<br>水谷 (内科) | 福富 (内科)<br>高橋 (内科)<br>園田 (整形外科)<br>網野 (注診)  | 三浦 (内科)<br>佐々木/宮城島 (調理学)<br>三浦哲 (整形外科)<br>高橋 (正) (注診) | 三浦 (内科)<br>園田 (整形外科)<br>吉田 (調理学)<br>木村 (調理学) |
| 午後<br>2:00~<br>4:30  | 三浦 (内科)<br>高橋 (内科) | 三浦 (内科)<br>高橋 (内科)<br>松本 (整形外科)            | (休診)                           | 高橋 (注診)<br>園田 (整形外科)<br>網野 (調理学)<br>福富 (注診) | 三浦 (注診)<br>高橋 (正) (内科)<br>佐々木/宮城島 (心臓科)               | 第1、第3土曜は午前みの診療です。<br>第2、第4、第5土曜と日・祭日は休診。     |
| 夜間<br>6:00~<br>7:30  | 吉田 (内科)            | (休診)                                       | 吉田 (内科)                        | (休診)                                        | 中村 (内科)                                               | (休診)                                         |